

事務事業名: 商業活性化推進事業. 所管部署名: 産業振興部商工課商工観光係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事業区分: 法定受託事務, 自治事務. 実施計画の位置付け: 有り. 類似事業: 有り.

投資入コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和4年度決算(千円): 108,682. 増減額(千円): △ 73,918.

目標設定実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 補助金交付対象団体, 補助金交付額, 対象団体会議への参加. 令和4年度実績値: 4, 1,958,000, 30.



評価年度の主な取組. 令和4年度は、市内商業団体への支援のほか、新型コロナウイルス感染症対策として、未来を見据えた事業者の連携、事業の発展を後押しする事業者連携発展支援補助金や燃料等価格高騰対策として原油等価格高騰対策支援金による支援、消費喚起事業として、プレミアム付商品券発行事業などを実施した.

事業評価表. 区分: 妥当性. 評価結果: 妥当. 判断理由: 市が、市内商業の活性化に取り組む商業団体を支援することは、商業事業者の経営の安定化、店舗の魅力向上等に繋がることから対象・手段、意図は適切である.

改革改善表. 改革改善: これまでの改革・改善内容, 事業を取り巻く環境やニーズの変化, 行財政改革大綱との関連. リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素).

事業(一次)評価. 今後の方針: 現状のまま継続. 一次評価日: 令和5年5月31日. 一次評価責任者: 染谷 憲市.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続. 二次評価日: 令和5年6月19日.

基 本 的 事 業 項	事務事業名	工業団体支援事業			所管部署名	産業振興部商工課商工観光係		
	事業期間	平成14年度 ~ 未設定	事業年齢	21年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市
	基 本 的 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策	第7節 活力ある工業の振興			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	施策の展開	(1)経営の安定化			予 算 科 目	会計区分 一般会計		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			款	商工費		商工費
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する	目 細 目	商工振興費		工業団体支援事業
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		吉川市産業振興計画	執行方法	補助・負担等 吉川市商工業団体活性化推進事業費補助金		
	目 的 的 意 図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)	対象 (誰を、何を) ・吉川工専工業会 ・東埼玉テクノポリス協同組合 対象年齢 - -			手 段 (どのような 事業を行うのか)	工業団体に対する情報提供及び事業費の一部補助		
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60210201 吉川市商工業団体活性化推進事業費交付事務			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		6021 02 工業団体支援事業	CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出			

区分	区 分	令和2年度 決算(千円)	令和3年度 決算(千円)	令和4年度			令和5年度 当初(千円)	令和6年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	371	228	826	293	65	905	905
	② 人件費	1,515	1,428	468	450	△ 978	450	450
	正職員投入人員	0.20人	0.19人	0.06人	0.06人	△ 0.13人	0.06人	0.06人
	正職員人件費	1,515	1,428	468	450	△ 978	450	450
	会計年度任用職員人件費						0	
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)	1,886	1,656	1,294	743	△ 913	1,355	1,355	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	1,886	1,656	1,294	743	△ 913	1,355	1,355	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 吉川工専工業会	体	1	1	1		1
	小松川工専地域内工業事業所の集合体		1	1	1		1
	② 東埼玉テクノポリス協同組合	体	1	1	1		1
東埼玉テクノポリス地域内工業事業所の集合体	1		1	1		1	
活 動 指 標	① 情報提供回数	回	18	8	8		6
	工業団体への情報提供回数(総会・幹事会等)		16	5	5		6
実 績 指 標	② 補助金交付額	円	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000
	吉川工専工業会への補助金		228,000	228,000	228,000		
	③						
成 果 指 標	① 吉川工専工業会の会員数	事業所	80	80	80	80	80
	毎年度3月31日現在の会員数		79	77	76		
②							

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

8 8. 産業とイノベーションに貢献する経済の持続可能性

9 9. 産業とイノベーションに貢献する経済の持続可能性

11 11. 持続可能な消費と生産

12 12. 気候変動に具体的な対策を

17 17. 自然資源の持続可能な消費と生産

評 価 年 度 の 主 な 取 組	1 補助金交付団体	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>補助金額</th> <th>会員数</th> <th>参加会議</th> </tr> <tr> <td>吉川工専工業会</td> <td>228,000円</td> <td>76</td> <td>5</td> </tr> </table>			名称	補助金額	会員数	参加会議	吉川工専工業会	228,000円	76	5
	名称	補助金額	会員数	参加会議								
吉川工専工業会	228,000円	76	5									
2 工業団体への情報提供回数(総会・幹事会等)	<p>新型コロナウイルス感染状況により総会が書面決議となった。 会議に出席し、市からの情報提供及び工業団体からの要望等の意見交換を行った。</p>											

事 業 性 質	区 分	評 価 結 果	判断理由(特記事項)			
			対象・手段	意 図	役割分担(行政関与)	その他
妥 当 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、市内工業の活性化に取り組む工業団体を支援することは、工業事業者の経営の安定化、雇用の創出等に繋がることから、対象・手段、意図は適切である。			
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
業 効 率 性	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、市内の工業の活性化に向け工業団体を支援することは、地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担は適切である。			
	目標達成度	種別 令和4年度 62.50% ★★★ 達成度がやや低い	評価指標(指標性質)	令和2年度 88.89% ★★★★ 概ね達成された	令和3年度 62.50% ★★★ 達成度がやや低い	▲活動 ●成果
業 効 率 性	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	各団体ともに意欲的に活動しているため、成果向上の余地がある。 市内工業団体を支援することは、前期基本計画の施策「活力ある工業の振興」に貢献している。			
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
業 効 率 性	単位当たりコスト変動率	令和4年度 44.88% 減少している 3.26 円	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度 54.93% 減少している 8.27 円	令和3年度 87.80% 減少している 7.26 円	変動率
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	補助金交付額 活動指標を単位として換算 単位：円/円 会員数が増加することで、会費等による自主財源向上によるコスト改善の余地がある。 会費等により受益者負担は適正化されている。			
業 効 率 性	受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	<p>リスク(マイナス要素)</p> <p>事業を取り巻く環境やニーズの変化</p>		<p>機会(プラス要素)</p> <p>工業の活力が高まることで、新たな雇用の創出や販路拡大、新たな事業者連携など、活力の高まりに繋がる。</p>	
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)				

事 業 の 次 方 向 性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
「今後の方針」の説明(計画内容等)					
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市		

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
説明					
二次評価日	令和5年6月19日				

基	事務事業名	経営改善推進事業			所管部署名	産業振興部商工課商工観光係		
	事業期間	平成14年度 ~ 未設定	事業年齢	21年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市
本	基本計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策	第6節 賑わいある商業の振興		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		施策の展開	(1)経営の安定化		予算科目	会計区分 一般会計		
事	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		科目	款 項 商工費 商工費		目 細目 商工振興費 経営改善推進事業	
	市まち・ひととしこと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する		執行方法	直営			
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 吉川市産業振興計画		手段(どのような事業を行うのか)	市内中小事業者の経営状況等の把握を行い、必要となる支援の検討を行う。また、国、県等の制度に関する情報提供を行うとともに、商業団体等と連携し事業承継、異業種連携、BCP等の策定などの各種セミナーを実施する。			
	目的	対象(誰を、何を)	市内中小企業者		類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
項		対象年齢	-	-	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6021 05 経営改善推進事業		
		意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	経営上の諸問題解決		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

区分	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	28,467	28,229	28,910	28,401	172	29,600	29,600
	② 人件費	1,288	977	468	375	△ 602	375	375
	正職員投入人員	0.17人	0.13人	0.06人	0.05人	△ 0.08人	0.05人	0.05人
	正職員人件費	1,288	977	468	375	△ 602	375	375
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	29,755	29,206	29,378	28,776	△ 430	29,975	29,975	
B	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
C	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
D	吉川市年間負担経費(A-B)	29,755	29,206	29,378	28,776	△ 430	29,975	29,975
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指標名(上段)	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 市内中小企業数	事業所	2,029	2,029	2,034	2,073	2,073
	経済センサス(事業所数)	事業所	2,029	2,034	2,073		
	② 会員事業所数	事業所	1,152	1,152	1,152	1,130	1,130
活動指標	① 融資依頼件数	件	3	3	3	2	2
	申請に基づき指定金融機関に融資を依頼した件数	件	0	0	1		
	② 補助金交付	円	8,400,000	8,400,000	8,400,000	9,150,000	9,150,000
実績指標	③ 吉川市商工会事業費補助金の交付	円	8,220,000	8,220,000	8,400,000		
	① 経営革新計画の承認事業所数	件	4	4	2	2	2
	経営革新計画の承認を取得した事業所数(東部振興センター)	件	4	0	2		
成果指標	② 融資実行数	件	1	1	1	1	1
	吉川市からの依頼に基づき指定金融機関が融資を実行した件数	件	0	0	0		



評価年度	1 融資制度事業	融資の状況(令和5年3月31日現在)				
		項目	貸付金額	回収済額	残高	
主な取組		小口・特別小口資金	2件	20,000,000円	18,828,000円	1,172,000円
	2 商工会支援事業	令和2年度 令和3年度 令和4年度				
		会員数	1,134名	1,114名	1,120名	
		商業部会	542名	539名	544名	
	工業部会	282名	276名	273名		
	建設業部会	310名	299名	303名		
	※一店逸品事業について、商工会商業部会により進めることとなったため、令和5年度以降は、吉川市商工会事業費補助金に一店逸品事業分が追加となっている。					

区分	評価結果	判断理由(特記事項)					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
事業当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が信用金庫補完制度に基づき中小企業に融資することは、市内中小企業の経営の改善及び安定化に繋がることから対象・手段、意図は適切である。また、商工会を支援することは、市内商工業の経営の安定化、店舗の魅力向上等に繋がることから対象・手段、意図は適切である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、市内中小企業に融資することは、雇用維持や地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担は適切である。市が、商工会を支援することは、地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担は適切である。				
事業評価	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	② 補助金交付 (増加目標指標)	97.86% ★★★★★ 概ね達成された	97.86% ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 経営革新計画の承認事業所数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	商工会員数が増加することで、賑わいの創出や地域の活性化に繋がる事業が展開できるため成果向上の余地がある。市が市内産業の発展を支援することは、まちの発展に繋がるものであり、前期基本計画の施策「賑わいある商業の振興」「活力ある工業の振興」に貢献している。				
事業評価	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		評価不可	融資実行数	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	制度融資については直接事業費は発生しないため、コスト改善の余地はない。また、中小企業資金融資の利用者の支払う利子の一部を負担する利子補給については、市が利子分の一部を負担するものであり、受益者負担は適正化されている。				
	受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					

改革	これまでの改革・改善内容	令和4年度より、融資制度事業、商工会支援事業を経営改善推進事業に事務事業を統合し、関係者との連携を強化し一体的に取組んでいる。	
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
		中小企業の経営の改善が進まず、企業の倒産が発生し、雇用環境の悪化を招く可能性がある。	経営の改善、創業、起業が進み、市内全体の活性化に繋がる。
行財政改革大綱との関連(点検・確認)			

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
二次評価日	令和5年6月19日				

基	事務事業名	観光団体支援事業			所管部署名	産業振興部商工課商工観光係			
	事業期間	昭和62年度 ~ 未設定	事業年齢	36年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市	
本	基との計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	基との計画関係	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	基との計画関係	施策	第9節 シティプロモーションの推進		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	基との計画関係	施策の展開	(3)観光事業の充実		予算科目	会計区分 一般会計			
事	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		執行方法	補助・負担等 よしかわ観光協会補助金要綱				
	市まち・ひとしとこ創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する		手 段 (どのような事業を行うのか)	よしかわ観光協会が主催・共催するイベントや観光PR事業に補助金を交付し、商工課は事務局として各事業のスムーズな遂行を助成する。				
項	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 吉川市産業振興計画		類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
	目的	対象 (誰を、何を)	よしかわ観光協会		前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6021 06 観光団体支援事業			
項	目的	意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	自主財源による運営及び会員の拡大 吉川市における観光事業に関する中心組織として活動		主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60210602 よしかわ観光協会補助金			
	目的	対象年齢	-	-	CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出			

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	1,650	802	3,045	844	42	3,765	3,765
	② 人件費	8,104	8,791	14,029	12,218	3,427	12,218	12,218
	正職員投入人員	1.07人	1.17人	1.80人	1.63人	0.46人	1.63人	1.63人
	正職員人件費	8,104	8,791	14,029	12,218	3,427	12,218	12,218
	会計年度任用職員人件費					0		
B	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	9,754	9,593	17,074	13,063	3,469	15,983	15,983
	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
C	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
D	吉川市年間負担経費(A-B)	9,754	9,593	17,074	13,063	3,469	15,983	15,983
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① よしかわ観光協会会員数	件	115	135	145		145
	総会時における観光協会会員数		123	142	135	140	145
活動指標	① 観光協会補助金	円	3,834,000	2,965,000	2,965,000	3,765,000	3,765,000
	よしかわ観光協会補助金		1,541,000	802,000	844,200		
	② 観光協会インスタグラム投稿数	件	-	150	180	180	180
成果指標	① 観光協会純増会員数	件	10	10	10	5	5
	新規加入者から退会者を差し引いた件数		2	19	-6		
	② 観光協会インスタグラムフォロワー数	件	-	1,000	1,180	1,500	1,550



評 価 年 度 の 主 な 取 組	1 目的	吉川市の観光事業の健全な発達と振興及び地域の活性化を図り、もって市民の生活、文化及び産業経済の向上発展に寄与する。		
	2 主な事業	(1)主催事業		
		事業名	期 間	内 容
		よしかわ観光フォトコンテスト	6/1~8/5	吉川の四季をテーマに写真を募集し、コンテストを実施。応募数93点(昨年比▲2)
		フォトカレンダー販売	11/14~	フォトコンテスト入選作品でカレンダー、企業向けカレンダーを作成して販売。
		なまず御前特別販売	11/22~12/5	なまず御前原酒及び火入れ酒の予約販売を特別価格で実施。
		さくらまつり(ライトアップのみ)	3/23~4/6	ライトアップのみ実施。
		(2)共催事業	新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、規模を縮小し一部企画を吉川小学校にて実施	
		(3)後援事業	よしかわマルシェ①R4/6/26②R4/10/23③R5/3/26	
		(4)その他	なまりんガチャ、なまりんポロシャツ、インスタグラムの活用 ふるさと祭り東京・ゆるきやら体育祭への出演	

区 分	評 価 結 果	判 断 理 由 (特 記 事 項)				
		妥 当 性	意 図 性			
事 業 当 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、観光事業を主催する観光協会を支援することは、「まち」の活性化や発展など魅力向上に繋がることから対象・手段、意図は適切である。			
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
業 効 性	役割分担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、観光事業を主催する観光協会を支援することは、多くの人を呼び込むことができ、市民の愛着心の醸成や地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担は適切である。			
	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標 (指標性質)	令和2年度	令和3年度
業 効 率 性	成果向上の余地	活動指標	31.67% ★★ 達成度が低い	② 観光協会インスタグラム投稿数 (増加目標指標)	評価不可	128.00% ★★★★★ 達成された
		成果指標	121.61% ★★★★★ 達成された	② 観光協会インスタグラムフォロワー数 (増加目標指標)	評価不可	116.20% ★★★★★ 達成された
業 効 率 性	上 位 施 策 へ の 貢 献 度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		新型コロナウイルス感染症の影響により、感染対策を行いながら、各事業を実施できたものと考えている。また、各イベント等をSNSで発信することで、全国に市の魅力を発信できており、引き続き、市内事業者と連携して様々なイベントの実施や情報を発信していくことで、前期基本計画の「シティプロモーションの推進」に貢献することができる。		
		単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	
業 効 率 性	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		観光協会純増会員数 減少している 21.08% 4,877,040.00 円 減少している 10.35% 504,914.74 円		
		受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		成果指標を単位として換算 単位：円/件 会員数が増加することで、会費等による自主財源向上によるコスト改善の余地がある。会費等により受益者負担は適正化されている。	

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	リスク(マイナス要素) 観光協会が安定した運営が行えない場合は、魅力の発信やイベント等の開催が困難となり、認知度や愛着心の低下に繋がる可能性がある。		機会(プラス要素) 市の魅力を全国に発信していくことで、吉川美南駅東口の区画整理地内への確実な定住や、今後の交流人口、関係人口等の獲得に繋がる。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	行財政改革大綱との関連 (点検・確認)			

事 業 (一 次 評 価 向 価 値)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
二 次 評 価	「今後の方針」の説明 (計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
二 次 評 価	説明				
	二次評価日	令和5年6月19日			

基	事務事業名	雇用対策推進事業			所管部署名	産業振興部商工課消費労政係		
	事業期間	平成24年度 ~ 未設定	事業年齢	11年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市
本	基との計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策	第8節 誰もが働きやすい環境づくり			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	施策の展開	(1)就労機会の拡大			予算科目	一般会計		
事	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		会計区分	商工費			
	市まち・ひととこと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する		科目	商工振興費			
項	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 吉川市産業振興計画		執行方法	直営			
	目的	対象(誰を、何を)	・市内求職者 ・市内事業所		手段(どのような事業を行うのか)	・求職者対象に就職活動相談、就職活動セミナーを実施する。 ・市内求職者情報誌を市と商工会共同で作成し、公共施設等への配置や市ホームページに掲載する。 ・事業所対象に多様な働き方を推進するためのセミナーを実施する。 ・合同就職面接会を開催する。		
的	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢		15	64	15歳以上64歳以下(生産年齢人口)		
	類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ハローワーク		主な業務プロセス		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60220101 市内求職者情報の発行		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6022 01 雇用対策推進事業		CP戦略プランとの関連		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	483	295	354	238	△ 56	369	369
	② 人件費	7,271	6,237	6,469	6,522	285	6,522	6,522
	正職員投入人員	0.96人	0.83人	0.83人	0.87人	0.04人	0.87人	0.87人
	正職員人件費	7,271	6,237	6,469	6,522	285	6,522	6,522
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)	7,754	6,531	6,823	6,760	229	6,891	6,891	
B	⑥ 国庫支出金			32	1	1	35	35
	国補助率			1/2	1/2		1/2	1/2
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
C	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
D	吉川市年間負担経費(A-B)	7,754	6,531	6,791	6,759	228	6,856	6,856
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指標名(上段)	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 市内生産年齢人口	人	45,609	45,530	45,699	45,868	46,037
	市内15歳以上65歳未満の人数		45,324	45,290	45,378		
活動指標	② 市内事業所数	社	2,029	2,029	2,073	2,073	2,073
	事業所統計による事業所数(令和3年経済センサス活動調査)		2,029	2,073	2,073		
活動指標	① 情報提供件数	件	12	12	12	12	12
	市内事業所の求職者情報誌発行及び配布件数		12	12	12		
活動指標	② 就職相談開設日	日	24	22	23	24	24
	就職相談会開設日		23	22	23		
活動指標	③ 合同就職面接会の開催	回	1	1	1	1	1
	合同就職面接会開催回数		2	1	1		
成果指標	① 就職相談利用者数	人	24	30	30	45	45
	就職相談利用者数		16	16	45		
成果指標	② 合同就職面接会における就職者	人	10	10	10	10	10
	求職参加者のうち、雇用が成立した人数		14	6	6		



評価年度 の 主 な 取 組	1 求人情報の発行	ハローワーク求人情報:毎週、市内公共施設・駅に設置 市内求人情報:毎月発行。商工会が市内事業所の求人情報を取りまとめ、就労支援情報や内職事業所一覧を掲載した情報誌を発行。 市内公共施設や駅に設置及び市ホームページに掲載。
	2 内職募集事業所情報	登録事業所数:12事業所。市内求人情報及び市ホームページに掲載。
	3 就職活動相談	開設日:毎月第1・第3水曜日。利用者数(延べ):45人
	4 働き方改革相談会	令和4年7月27日(水)参加事業所:4事業所
	5 就職活動セミナー	令和4年10月7日(金)「コミュニケーション能力向上・マナーアップ講座」4人、10月14日(金)「適職の見つけ方と求人探し講座」8人
	6 合同就職面接会	令和4年11月11日(金) 参加事業所:25事業所(障がい者求人10事業所、一般求人15事業所) 参加求職者:34人(障がい者14人、一般20人) 採用:6人(障がい者3人、一般3人)

区分	評価結果	判断理由(特記事項)			
		対象・手段	意図	役割分担(行政関与)	種別
事業当 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	就職相談、合同就職面接会の実施によって就労機会の拡大と雇用の促進を図るものであり、妥当である。
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討			
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討			
事業有 効 性	目標達成度	令和4年度 100.00% ★★★★★ 達成された	令和2年度 95.83% ★★★★ 概ね達成された	令和3年度 100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	60.00% ★★★ 達成度がやや低い	140.00% ★★★★★ 達成された	60.00% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	求人情報の充実や就職活動相談等により成果向上の余地はある。第6次総合振興計画前期基本計画に定める「就労機会の拡大」への貢献度は高い。		
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			
事業効 率 性	単位当たりコスト変動率	令和4年度 103.50% 若干増加している 1,126,652.33 円	令和2年度 59.52% 減少している 553,882.57 円	令和3年度 196.53% 増加している 1,088,543.50 円	
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	合同就職面接会開催の経費は、会場設営を外部委託せず、担当職員の人件費と消耗品費のみでコスト改善を図った。また、就労支援のため受益者負担を求めない。		
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			

改革	これまでの改革・改善内容	H29:合同就職面接会の実施。R1:内職斡旋情報をホームページに掲載及び市内求人情報と合わせて配布。また、就職相談の相談対象は若年者に限らず、就労希望者とした。R3から障がい者雇用を面接会に追加。				
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>労働人口の減少により事業所の安定した雇用が難しくなる。</td> <td>求職者への就労支援を行うとともに市内事業所の雇用促進の機会を設けることにより、就労者の生活の安定と市内事業所の雇用の促進を図ることができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	労働人口の減少により事業所の安定した雇用が難しくなる。	求職者への就労支援を行うとともに市内事業所の雇用促進の機会を設けることにより、就労者の生活の安定と市内事業所の雇用の促進を図ることができる。
リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)					
労働人口の減少により事業所の安定した雇用が難しくなる。	求職者への就労支援を行うとともに市内事業所の雇用促進の機会を設けることにより、就労者の生活の安定と市内事業所の雇用の促進を図ることができる。					
改善	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	職業紹介や雇用対策はハローワークが役割を担っているため、面接会の効果的な企画や実施運営の協力体制について改善を検討する。				

事業(一次)方針	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
事業(二次)方針	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二次評価	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with project details: 住宅改修費補助事業. Includes sections for 基 (Basic), 本 (Main), and 事 (Business) with various sub-items like 事業期間, 事業区分, 事業の性質, etc.

Table with financial data: 投資入コスト, 特定財源, 補助・単独区分. Columns include 区分, 区 分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度予算(千円), 令和4年度決算(千円), 増減額(千円), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円).

Table with performance indicators: 目標設定・実績. Columns include 区分, 指 標 名 (上段), 単位, 令和2年度目標(見込)値/実績値, 令和3年度目標(見込)値/実績値, 令和4年度目標(見込)値/実績値, 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.



Table with evaluation details: 評価年度の主な取組. Includes 1 住宅改修費補助制度 and 2 住宅なんでも相談会 with sub-tables for dates and counts.

Table with evaluation results: 区分, 評価結果, 判断理由(特記事項). Includes a line graph showing activity and results trends from R2 to R4.

Table with reform/improvement content: 改革・改善内容. Includes 住宅改修補助金の申込件数, リスク(マイナス要素), and 機会(プラス要素).

Table with future strategy: 今後の方針. Includes options like 現状のまま継続, 改善のうえで継続, etc., and a flowchart for expansion, improvement, reduction, and efficiency.

Table with secondary evaluation: 二次評価. Includes 今後の方針 and 説明 sections.

基	事務事業名	ふるさと納税推進事業			所管部署名	産業振興部商工課商工観光係		
	事業期間	平成22年度 ~ 未設定	事業年齢	13年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市
本	基本計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策	第6節 賑わいある商業の振興			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	施策の展開	(2)消費拡大・販路拡大につながる情報発信			予算科目	会計区分 一般会計 款 項 商工費 商工費 目 細目 商工振興費 ふるさと納税推進事業		
事	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		手段 (どのような事業を行うのか)	執行方法	直営		
	市まち・ひととしこと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する				寄附者の共感を経て寄附を募ることができるような使途先を設定する。 市外の寄附者に対して、返礼品として地場特産品を送付する。		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
	目的	直接の対象:市に寄附しようとする人 返礼品提供者 最終的な対象:全市民 対象年齢 00 99 全年齢						
意図 (対象にどのような状態にしたいのか)	寄附金を活用した活力あるまちづくりが行われる。 返礼品による地域経済の活性化や特産品等のPRを通じて観光へ結びつける。							
項	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60210801 まちづくり応援寄附金(寄附金受付)			
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6021 08 ふるさと納税推進事業		CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出			

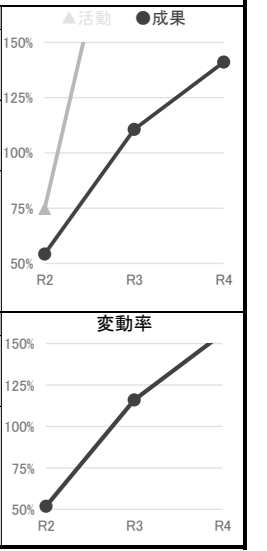
区分	区分	令和2年度 決算(千円)	令和3年度 決算(千円)	令和4年度			令和5年度 当初(千円)	令和6年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータルコスト	① 事業費	3,740	9,334	37,596	21,112	11,778	33,719	33,719
	② 人件費	3,408	4,208	2,728	5,247	1,039	5,247	5,247
	正職員投入人員	0.45人	0.56人	0.35人	0.70人	0.14人	0.70人	0.70人
	正職員人件費	3,408	4,208	2,728	5,247	1,039	5,247	5,247
	会計年度任用職員人件費						0	
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	7,148	13,541	40,324	26,359	12,817	38,966	38,966	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金						0	
	国補助率							
	⑦ 県支出金						0	
	県補助率							
	⑧ 市債						0	
⑨ その他						0		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	7,148	13,541	40,324	26,359	12,817	38,966	38,966	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり <input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独							

区分	指標名(上段)	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対象指標	① 寄附者数	人	1,000	1,000	1,500	1,800	1,800
	ふるさと納税制度で寄附を行った延べ人数		548	1,349	1,698		
	② 返礼品提供者数	事業者	30	35	50	50	50
活動指標	① 寄附金額	円	18,000,000	11,000,000	27,000,000	55,800,000	55,800,000
	ふるさと納税制度による寄附金額		13,479,780	27,419,000	68,618,000		
	② 返礼品の品目数	件	120	130	220	270	270
実績指標	① 寄附者が選択できる返礼品の数		131	214	267		
	② 返礼品の送付件数	件	1,000	1,000	1,200	1,700	1,700
	寄附者に返礼品を送付した件数		543	1,107	1,693		



評価年度	1 ふるさと納税の概況	内容		件数	金額
	寄附実績	1,698 件	68,618,000 円		
主な取組	2 返礼品無しの寄附件数	寄附者	市内	3 件	80,000 円
		県内	154 件	4,732,000 円	
		県外	1,541 件	63,806,000 円	
申込方法	ポータルサイト	1,692 件	68,503,000 円		
	窓口	6 件	115,000 円		
		件数	金額		
		5 件	210,000 円		

区分	評価結果	判断理由(特記事項)			
		対象・手段	意図		
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市がふるさと納税を推進することは、市内事業者を知っていただく機会であると同時に、市の認知度向上に寄与し、市内経済活性化に繋がることから対象・手段、意図は適切である。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、ふるさと納税を推進することは、市内事業者の優れた技術や製品を通じて、市の知名度を向上させ、地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担は適切である。			
有効性	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度
	活動指標	254.14%, ★★★★★ 達成された	① 寄附金額 (増加目標指標)	74.89%, ★★★ 達成度がやや低い	249.26%, ★★★★★ 達成された
評価	成果指標	141.08%, ★★★★★ 達成された	① 返礼品の送付件数 (増加目標指標)	54.30%, ★★★ 達成度がやや低い	110.70%, ★★★★★ 達成された
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	魅力ある返礼品を増やし、ポータルサイトを充実させることで成果向上の余地がある。 市内商工業事業者を支援することに繋がり、前期基本計画の施策「賑わいある商業の振興」「活力ある工業の振興」に貢献している。		
評価	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			
	単当たりコスト変動率	令和4年度 156.01% 増加している 98,721.94 円	単当たりトータルコスト換算指標	令和2年度 51.92% 減少している 54,566.07 円	令和3年度 115.97% 増加している 63,278.00 円
効果率	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	返礼品の品目数 活動指標を単位として換算 単位:円/件 ふるさと納税が増えることで、人件費の負担が増加することから、外部委託等によるコスト改善の余地がある。 寄附であり、受益者負担の適正化の余地はない。		
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			



改革改善	これまでの改革・改善内容	リスク(マイナス要素)		機会(プラス要素)		
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	ふるさと納税制度が終了した場合に、同様の寄附を集め、魅力ある返礼品を集める手法が現在のところない。	市への訪問や店舗への来店に繋がるよう、体験型のふるさと納税を増やすことで、地域経済の更なる活性化に寄与することができる。			
事業(一次)の方針	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
二次評価	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
二次評価	説明					
	二次評価日	令和5年6月19日				

Table with columns for business name (消費者相談事業), period, budget, and objectives. Includes details on implementation and evaluation criteria.

Table showing financial performance from FY2020 to FY2022. Columns include budget, actuals, and variance for various cost categories like personnel and materials.

Table of performance indicators (KPIs) for the business. Columns include target values and actual results for metrics like consultation days and cases.

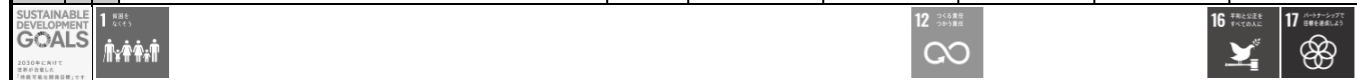


Table detailing consultation statistics by age group and category. Includes a table for '相談者年代別件数' and '契約者年代別件数'.

Table for '事業評価' (Business Evaluation) with columns for '区分' (Category), '評価結果' (Evaluation Result), and '評価指標' (Evaluation Index). Includes a line graph showing trends from R2 to R4.

Table for '改革改善' (Reform/Improvement) with columns for '改革・改善内容' (Content) and '機会(プラス要素)' (Opportunities).

Table for '事業の次方向性' (Future Direction of Business) with columns for '今後の方針' (Future Policy) and '一次評価日' (First Evaluation Date).

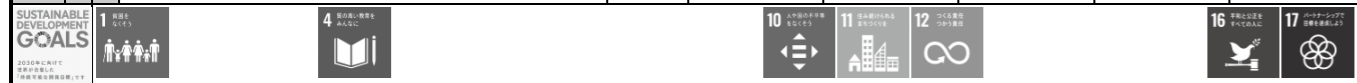
Table for '二次評価' (Second Evaluation) with columns for '今後の方針' (Future Policy) and '二次評価日' (Second Evaluation Date).



事務事業名: 消費者教育啓発事業. 所管部署名: 産業振興部商工課消費労政係. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事業区分: 自治事務. 実施計画の位置付け: 有り. 対象: 市民. 類似事業: 有り.

投資入コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和4年度決算(千円): 1,451. 増減額(千円): 361.

目標設定実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 市民総人口, 地域における見守りの目, 啓発回数(広報), 出前講座の回数, 市内における消費者被害の発生件数.



評価年度の主な取組. 1 広報掲載 毎月計12回. 2 講座. 対象: 三輪野江学童保育室, 市内小学4・5・6年生, 旭小学校5年, 吉川小学校 PTA学級委員, 要援護者見守りネットワーク連絡会, 吉川美南高校(II部定時制), 旭学童保育室, 吉川団地自治会, 加藤自治会, 消費生活講座, 講座. 内容: クイズで学ぼう!, きみも消費者! クイズで楽しく学ぼう~, 未来のために今からできること..., インターネット(スマートフォン等)を安全に使うために, 悪質商法の被害に遭わないために, 成年年齢引き下げ..., クイズで学ぼう! 未来に役立つ金銭感覚とトラブル予防, 悪質商法の被害に遭わないために, スマホから始まるインターネットの危ない世界, 最新のトラブル事例と啓発グッズの活用について.

事業性評価表. 区分: 妥当性, 有効性, 評価性. 評価結果: 妥当, 意図, 役割分担. 判断理由: 市民が消費者被害にあわないよう, 多発している消費者トラブルを未然に防止するために啓発活動を行うことは妥当である. 全国的消費生活センターでの相談事例を基に, 消費トラブルの未然防止を市が行うことは妥当である. 令和4年度 評価指標 (指標性質): ① 啓発回数(広報) 144.44%, ② 消費生活センターの相談件数 104.48%.

改革改善表. 改革改善内容: これまでの改革・改善内容, 事業を取り巻く環境やニーズの変化, 行財政改革大綱との関連. 機会(プラス要素): リスク(マイナス要素), 消費者被害の未然防止の啓発を強化することで, 消費者の安全が確保される.

事業(一次)評価方針. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了. 「改善のうえで継続」の場合の展開方針: 拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化. 二次評価日: 令和5年6月21日.

基 本 的 事 業	事務事業名	道路台帳整備事業			所管部署名	都市整備部道路公園課管理担当		
	事業期間	平成2年度 ~ 未設定	事業年齢	33年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	高尾 匡
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	まちづくりの目標	第4章 快適で持続可能なまちづくり(都市・環境部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
本 計 画 係	施策	第7節 快適な道路環境の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	施策の展開	(3)道路の維持管理の充実			予算科目	会計区分 一般会計		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			科目	土木費 土木管理費		
	市まち・ひととし 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目細目	土木総務費 道路管理事業		
事 業 目 的	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			執行方法	一部委託 道路台帳補正業務委託		
	対象(誰を、何を)	道路・水路			手段 (どのような 事業を行うのか)	道路の新設・改良工事や開発行為による新設道路の認定、道路法に基づく許可、道路・水路境界の確定などの道路台帳記載事項の変更について、委託業務により補正・更新を行う。		
	対象年齢	-						
	意図 (対象にどのような状態に なしてほしいのか)	道路・水路の現状を台帳や調査に整備することにより、その維持管理を明確にする。						
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 70310101 道路台帳補正			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 7031 02 道路台帳整備事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

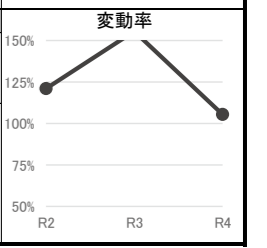
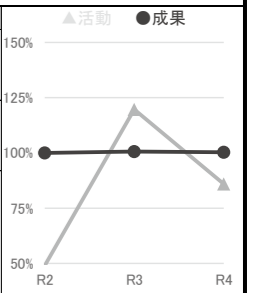
区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	9,713	25,850	19,340	18,866	△ 6,984	32,941	15,000
	② 人件費	985	977	1,013	825	△ 152	825	825
	正職員投入人員	0.13人	0.13人	0.13人	0.11人	△ 0.02人	0.11人	0.11人
	正職員人件費	985	977	1,013	825	△ 152	825	825
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)	10,698	26,827	20,353	19,691	△ 7,136	33,766	15,825	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	9,713	25,850	20,033	18,866	△ 6,984	30,125	15,000	
受益者負担率(⑩÷⑤)	90.80%	96.36%	98.43%	95.81%	-0.55%	89.22%	94.79%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	985	977	320	825	△ 152	3,641	825	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	道路の延長	km	541.40	539.95	539.49	539.00	538.50
	道路の実延長(橋を含み、重用・未供用を除く)		541.41	539.13	537.18		
	道路の路線数	路線	2,735	2,730	2,729	2,729	2,729
活 動 指 標	道路総延長の路線数		2,731	2,728	2,708		
	道路台帳の補正更新件数	件	100	66	64	64	64
	市道の認定、廃止、区域変更などの件数		49	79	55		
成 果 指 標	道路台帳閲覧等件数	件	2,200	2,200	2,230	2,230	2,230
	道路台帳資料の閲覧交付件数		2,265	2,231	2,531		
	市道延長	%	37.66	37.72	38.14	38.50	39.00
幅員5.5m以上の道路の延長率		37.66	37.96	38.25			



評 価 年 度 の 主 な 取 組	委託業務名	金額(円)	主な補正内容
	道路台帳補正業務委託	18,866,100	・道路後退や道路境界が確定したものの ・道路占用許可、公共工事等で測定基図の変更に係るもの ・地番図(公図の分合筆)、航空写真

区 分	評 価 結 果	判 断 理 由 (特 記 事 項)			
		対 象 ・ 手 段	意 図	役 割 分 担 (行 政 関 与)	目 標 達 成 度
妥 当 性	対 象 ・ 手 段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	道路法に基づく道路台帳に記載しているものや新たに記載するものについて、補正・更新を行う事業であり、妥当である。
	意 図	道路法第28条の規定により、道路管理者はその管理する道路の台帳を調整し、保管しなければならない。また、同法施行規則により、その記載事項に変更があったときは、速やかに、これを訂正しなければならないことから妥当である。			
業 効 性	種 別	令和4年度	評価指標 (指標性質)	令和2年度	令和3年度
	活動指標	85.94% ★★★★ 概ね達成された	① 道路台帳の補正更新件数 (増加目標指標)	49.00% ★★ 達成度が低い	119.70% ★★★★★ 達成された
業 効 率 性	成果指標	100.29% ★★★★★ 達成された	① 市道延長 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.64% ★★★★★ 達成された
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	新設される道路、寄附される道路用地などによる道路台帳の補正は管理業務であり、成果の向上の余地はない。道路台帳を整備することは、道路境界確認などの維持管理が充実するため、貢献度は高い。		
業 効 率 性	単位当たりコスト変動率	令和4年度 105.43% 若干増加している 358,010.18 円	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度 121.03% 増加している 218,318.78 円	令和3年度 155.54% 増加している 339,580.00 円
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位: 円/件 道路台帳補正業務委託は、コスト改善の余地はない。平成18年度に道路台帳閲覧手数料の改定を行った。		
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			



改 革 改 善	これまでの改革・改善内容	平成18年度に道路台帳閲覧手数料の改定、平成27年度に公共基準点を日本測地系から世界測地系に移行し、電子化した。また、令和4年度には、DX推進、セキュリティの観点から、外部サービスのクラウド化へ移行するとともに、また、LGWAN回線により職員端末からも閲覧できるように、道路台帳システムのバージョンアップを図った。
改 善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 水路台帳は劣化が酷い紙媒体で、日本測地と世界測地の座標値が混在しているため、必要とする資料の提供に時間が掛かる。 機会(プラス要素) クラウド化へ移行したことに伴い、水路台帳の座標値以外にも関係する資料の電子化が図れる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	①経営的視点:水路台帳の整備、土地区画整理事業などの進捗により、台帳の補正、更新費用の増加が見込まれる。 ②市民視点:道路・水路の境界が未確定の場合、当該道路・水路に接する土地の事業の進捗に影響がある。 ③SDGs視点:道路・水路の効率的な窓口業務、各種申請や市各種マップ等を組み合わせさせたデジタル化を推進する。

事 業 (一 次 評 価 向 備 性)	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	市民サービスの向上や窓口業務の効率化のため、道路台帳及び水路台帳に関する紙媒体資料の電子化を図る。
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者 高尾 匡

二 次 評 価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化
	説明	市民サービスの向上や窓口業務の効率化のため、道路台帳及び水路台帳に関する紙媒体資料の電子化を図る。
二次評価日	令和5年6月21日	

Table with columns for project name (既存建築物耐震改修促進事業), period, budget, and execution details.

Table showing financial performance from FY2020 to FY2026, including categories like personnel costs and subsidies.

Table for target setting and achievement, listing indicators like 'number of simplified seismic diagnosis cases' and 'number of seismic diagnosis cases'.



Table for evaluation and main achievements, listing activities like 'public relations' and 'seismic diagnosis' with their frequencies.

Table for evaluation and achievement, including a bar chart for 'achievement rate' and a line chart for 'change rate'.

Table for reform and improvement, detailing 'reform/improvement content' and 'reform/improvement points'.

Table for future strategy, including 'future strategy' and 'next evaluation date'.

Table for secondary evaluation, including 'secondary evaluation date' and 'explanation'.

Table with project details: 事務事業名 (まちづくり整備基準条例道路後退用地取得事業), 事業期間 (昭和59年度 ~ 未設定), 事業年齢 (39年目), 所管部署名 (都市整備部道路公園課管理担当), 事前評価日 (令和4年9月1日), 事前評価責任者 (高尾 匡), 事業区分 (法定受託事務, 自治事務), 事業の性質 (毎年度繰り返し), 直接事業費 (有), 会計区分 (一般会計), 科目 (土木費, 道路橋りょう費), 執行方法 (補助・負担等), 対象 (直接の対象) 道路後退用地部分及びその所有者 (最終的な対象) 市民, 手段 (土地所有者が、家屋の新築や増改築の宅地開発などにより、接道部分を道路用地として後退、分筆してその用地を採納する。)

Table with financial data: 区分 (A, B, C, D), 区 分 (① 事業費, ② 人件費, ③ 間接経費, ④ コスト対象外, ⑤ トータルコスト計, ⑥ 国庫支出金, ⑦ 県支出金, ⑧ 市債, ⑨ その他, ⑩ 受益者負担額), 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度予算(千円), 令和4年度決算(千円), 増減額(千円), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円)

Table with performance indicators: 区分 (対象指標, 活動指標, 成果指標), 指標名 (上段), 計算式・説明 (下段), 単位, 令和2年度目標(見込)値, 令和3年度目標(見込)値, 令和4年度目標(見込)値, 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値



Table with acquisition details: 取得の原因 (寄付採納, 開発による, 自主採納等), 件数 (36件, 2件, 3件), 面積 (643.45㎡, 623.20㎡, 172.19㎡), 備考 (市道2-1821, 2-1822), 合計 (41件, 1438.84㎡)

Table with evaluation results: 区分 (妥当性, 有効性, 評価), 評価結果 (対象・手段, 意図, 役割分担, 目標達成度, 成果指標, 成果向上の余地, 上位施策への貢献度, 単当たりコスト変動率, コスト改善の余地, 受益者負担適正化の余地), 判断理由 (特記事項), 令和4年度 評価指標 (目標性質), 令和2年度 評価指標, 令和3年度 評価指標, 変動率

Table with reform and improvement: 改革・改善内容 (これまでの改革・改善内容, リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素)), 行財政改革大綱との関連 (点検・確認)

Table with future strategy: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化), 「今後の方針」の説明 (計画内容等), 一次評価日 (令和5年5月31日), 一次評価責任者 (高尾 匡)

Table with secondary evaluation: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化), 説明, 二次評価日 (令和5年6月21日)

事務事業名: 道路維持補修事業. 所管部署名: 都市整備部道路公園課工務担当. 事前評価日: 令和4年9月1日. 事業期間: 特定不可 ~ 未設定. 事業年齢: -.

投資入コスト表. 区分: A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分). 令和4年度予算: 254,142千円. 令和4年度決算: 252,751千円.

目標設定実績表. 区分: 対象指標, 活動指標, 成果指標. 指標名: 市道の延長, 道路の実延長, 全市民, 道路パトロールの日数, 道路パトロールの総日数, 道路補修要望等処理率.

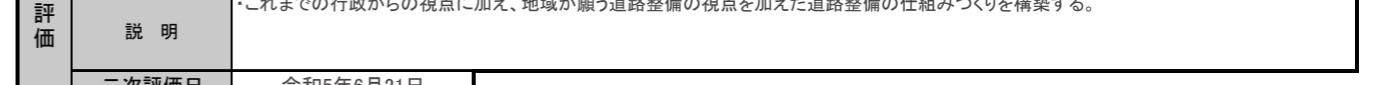
評価年度の主な取組. 道路維持補修事業 252,750,958円. 需用費 15,994,027円. 工事請負費 163,981,737円. 負担金 16,619,000円.

事業当意性. 区分: 対象・手段, 意図, 役割分担. 評価結果: 妥当. 判断理由: 道路の補修が必要な箇所は、市内随所で発生しており、道路パトロールを実施しながら補修の必要な危険箇所の早期発見に努めている.

改革改善. 改革改善内容: これまでの改革・改善内容. リスク(マイナス要素): 高度成長期に整備した道路施設の多くは耐用年数を超えていること.

事業(一次)評価. 今後の方針: 現状のまま継続. 改善のうでで継続. 今後の方針の説明: これまでの行政からの視点に加え、地域が願う道路整備の優先順位を判断するなど.

二次評価. 今後の方針: 現状のまま継続. 改善のうでで継続. 説明: これまでの行政からの視点に加え、地域が願う道路整備の視点を加えた道路整備の仕組みづくりを構築する.



基	事務事業名	交通安全施設整備事業			所管部署名	都市整備部道路公園課工務担当		
	事業期間	特定不可 ~ 未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	高尾 匡
本	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	道路法(昭和27年6月10日法律第180号)		
	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第2節 みんなで守る防犯と交通安全の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策の展開	(3)道路交通環境の整備			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
事	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予算科目	一般会計		
	市まち・ひととしこと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2 豊かで住みよい暮らしをつくる			科目	土木費		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			細目	道路維持費		
	目的	(直接の対象)道路反射鏡、路面標示 (最終的な対象)市道の利用者			執行方法	一部委託 工事発注等		
項	対象(誰を、何を)	対象年齢 00 99 全年齢			手段(どのような事業を行うのか)	・道路反射鏡を設置するとともに維持管理を行う。 ・法定外路面標示を施工するとともに維持管理を行う。		
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	・交通安全施設の機能、役割が十分に発揮される。 ・安全に通行でき、交通事故が減少する。						
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 7032 05 交通安全施設整備事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	21,235	26,120	9,280	8,514	△ 17,606	27,440	15,100
	② 人件費	3,408	4,283	4,443	900	△ 3,383	900	900
	正職員投入人員	0.45人	0.57人	0.57人	0.12人	△ 0.45人	0.12人	0.12人
	正職員人件費	3,408	4,283	4,443	900	△ 3,383	900	900
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)	24,644	30,403	13,723	9,413	△ 20,989	28,340	16,000	
B	⑥ 国庫支出金	3,737	10,450			△ 10,450		
	国補助率	11/20	11/20					
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	20,907	19,953	13,723	9,413	△ 10,539	28,340	16,000
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指標名(上段)	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 市道利用者	人	74,771	73,514	73,756	74,372	74,912
	② 総人口		73,217	73,043	72,872		
活動指標	① 路面標示の工事実施延長	m	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	路面標示の新設・修繕を実施した延長		2,057	1,991	4,529		
	② 道路反射鏡工事実施箇所数		10	10	10		
成果指標	① 交通事故数	件	170	165	160	150	145
	市内で発生した人身事故数		152	128	147		
	② 死亡者数		0	0	0		
実績	① 市内で発生した交通事故による死亡者数	人	4	0	2	0	0
	②						



評価年度	交通安全施設整備事業 8,513,591円		
	1 需用費 1,373,900円		
主な取組	種別	概要	実施額(円)
	道路反射鏡修繕	6箇所	680,900
	安全施設修繕	3箇所	693,000
2 工事請負費 7,139,691円	種別	概要	実施額(円)
	路面標示工事単価契約	単価契約3件	2,961,364
	路面標示工事単価契約その2	単価契約3件	1,999,227
	道路反射鏡新設工事	1箇所	286,000
	通学路対策	市道1-114号線	903,100
	通学路対策	市道1-211号線	990,000

区分	評価結果	判断理由(特記事項)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・市道を利用する市民に対して、交通安全施設を適切に維持、修繕、設置することの対象や手段は妥当である。 ・交通安全施設の整備は、日常的にその道路を利用する市民の安全性・安心感を向上させるものであり、妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・交通規制を伴う交通安全施設の整備に関しては、警察において実施しているが、地域の要望を受け、より安全性を高めるため、道路管理者である市でも警察と連携し整備を図る必要があり、役割分担については妥当である。 ・交通安全施設整備事業として市が設置した区画線全般やガードレール、車止めの支柱、狭窄、ハンブなどの維持管理は、道路管理者である市の責務であり妥当である。			
有効性	目標達成度	令和4年度 301.93% ★★★★★ 達成された	令和2年度 137.13% ★★★★★ 達成された	令和3年度 132.72% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・交通安全施設の整備を拡大することにより、事故の防止や走行性の確保が図れるものであり、成果向上の余地はある。 ・基本計画に掲げている交通安全施策の整備という上位施策への貢献度は高い。			
評価率	単位当たりコスト変動率	令和4年度 13.61% 減少している 2,078.41円	令和2年度 93.76% 若干減少している 11,980.43円	令和3年度 127.47% 増加している 15,271.53円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	・地域の要望や事故発生状況に応じて、設置・改善を行うものであるため、コスト改善の余地はない。 ・道路管理者が道路利用者の安全につながるために行うもので、市民個々に負担を転嫁するべきのものではなく、受益者負担の余地はない。			
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし				

改革	これまでの改革・改善内容	・吉川警察署等と連携し、市の出来る交通安全施設整備については、ゾーン30の導入や、その他の交通安全対策を検討・実施している。	
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 市民の交通安全意識の高まりもあり、信号機や横断歩道、一時停止規制の設置など、県公安委員会所管の要望が多いため、公安委員会での設置審査及び設置までのかなりの期間が必要な状況である。	機会(プラス要素) メーカー等では交通安全の向上につながる新製品などの開発も進んでいる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	①経営的視点・・・路面標示の範囲を拡大することは、市民の生命身体を守るために必要であるが、同時に維持するための費用の増大が見込まれるため、財政を圧迫することが懸念される。 ②市民視点・・・交通規制を補完する路面標示などもあり、市民の関心も極めて高い。 ③持続可能性視点・・・計画的な交通安全施設整備等を推進する。	

事業(一次評価)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
二次評価	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	高尾 匡	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
説明	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with project details: 事務事業名 (道路改良事業), 所管部署名 (都市整備部道路公園課工務担当), 事前評価日 (令和4年9月1日), 事業区分 (自治事務), 実施計画の位置付け (有), 対象 (市道), 類似事業 (都市計画街路整備事業).

Table with financial data: 区分 (A, B, C, D), 区別 (1-10), 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度予算(千円), 令和4年度決算(千円), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円).

Table with performance indicators: 区分, 指標名 (上段), 単位, 令和2年度目標(見込)値, 令和3年度目標(見込)値, 令和4年度目標(見込)値, 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.



Table with evaluation details: 道路改良事業費 18,797,979円, 1 委託料 6,432,879円, 2 工事請負費 12,365,100円 (R5年度繰越し額111,210,000円).

Table with evaluation results: 区分 (対象・手段, 意図, 役割分担), 評価結果 (妥当/要検討), 判断理由 (特記事項), 業効性 (目標達成度, 成果向上の余地, 上り施策への貢献度), 単価 (単当たりコスト変動率, コスト改善の余地, 受益者負担適正化の余地).

Table with reform and improvement content: これまでの改革・改善内容 (ガスや上下水道などの占有者と工事の実施期間について調整を図り...), 事業を取り巻く環境やニーズの変化 (国や県が行う事業や区画整理事業に伴う周辺市道の整備...), 行財政改革大綱との関連 (①経営的視点... 道路改良を行うことで、地域間の移動が円滑になるため必要であるが...).

Table with future strategy: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化), 「今後の方針」の説明 (計画内容等), 一次評価日 (令和5年5月31日), 一次評価責任者 (高尾 匡).

Table with secondary evaluation: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化), 説明, 二次評価日 (令和5年6月21日).

Table with project details: 事務事業名 (吉川駅北口駅前広場再整備事業), 所管部署名 (都市整備部道路公園課工務担当), 事業期間 (令和3年度 ~ 令和6年度), 事業区分 (自治事務), 実施計画の位置付け (有), 対象 (市道), 手段 (詳細設計, 工事推進), 類似事業 (都市計画街路整備事業).

Table with financial data: 区分 (A, B, C, D), 区別 (1-10), 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度予算(千円), 令和4年度決算(千円), 増減額(千円), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円).

Table with performance indicators: 区分, 指標名 (上段), 単位, 令和2年度目標(見込)値, 令和3年度目標(見込)値, 令和4年度目標(見込)値, 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.



Table with project overview: 道路改良事業(吉川駅北口駅前広場再整備事業) 25,310,000円(R5年度繰越し), 委託料 25,310,000円(R5年度繰越し), 委託名 (吉川駅北口駅前広場改修実施設計), 委託料(円) (25,310,000), 概要 (実施設計[R5年度繰越し]).

Table with evaluation results: 区分 (妥当性, 有効性, 評価性, 効率性), 評価結果 (妥当, 要検討), 判断理由 (特記事項), 評価指標 (指標性質), 令和2年度, 令和3年度, 令和4年度, 変動率.

Table with reform and improvement content: これまでの改革・改善内容 (駅利用者から寄せられる多様な視点での意見や提案をもとに...), 事業を取り巻く環境やニーズの変化 (コロナ後のライフスタイルの変化により...), 行財政改革大綱との関連 (点検・確認).

Table with future strategy: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化), 「今後の方針」の説明 (計画内容等).

Table with secondary evaluation: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善(実施主体・手段の改善), 縮小, 効率化), 説明 (財政負担を軽減させるためには...), 二次評価日 (令和5年6月21日).



Table with project details: 橋りょう長寿命化事業, 平成25年度 ~ 未設定, 10年目, 令和4年9月1日, 高尾 匡, 令和4年度, 7032 4, 橋りょう長寿命化事業

Table with financial data: 区分, 区 分, 令和2年度 決算(千円), 令和3年度 決算(千円), 令和4年度 予算(千円) 決算(千円) 増減額(千円), 令和5年度 当初(千円), 令和6年度 計画(千円)

Table with performance indicators: 区分, 指 標 名 (上段), 単 位, 令和2年度 目標(見込)値 実績値, 令和3年度 目標(見込)値 実績値, 令和4年度 目標(見込)値 実績値, 令和5年度 計画(見込)値, 令和6年度 計画(見込)値



Table with evaluation details: 橋りょう維持補修事業 38,890,500円, 1 委託料 32,622,700円, 3 診断判定別橋りょう数, 区分, 定義, 橋りょう数

Table with evaluation results: 区分, 評価結果, 判断理由(特記事項), 事業 有効性, 評価 事業 有効性, 評価 事業 効率性

Table with reform and improvement content: 改革 改善内容, 事業を取り巻く環境やニーズの変化, 行財政改革大綱との関連

Table with future strategy: 今後の方針, 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了

Table with future strategy: 今後の方針, 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了

Table with 4 columns: 基, 本, 事, 項. Rows include: 事務事業名 (都市計画決定・変更事業), 事業期間 (昭和40年度 ~ 未設定), 事業年齢 (58年目), 事業区分 (法定受託事務, 自治事務), 事業の性質 (毎年度繰り返し), 直接事業費 (有), 会計区分 (一般会計), 科目 (土木費, 都市計画費), 執行方法 (一部委託), 対象 (都市計画区域, 全市民), 手段 (都市計画の案の作成, 都市計画法に基づく決定・変更手続き), 類似事業 (有), 前年度事務事業 (有).

Table with 7 columns: 区分, 区 分, 令和2年度 決算(千円), 令和3年度 決算(千円), 令和4年度 予算(千円) 決算(千円) 増減額(千円), 令和5年度 当初(千円), 令和6年度 計画(千円). Rows include: A ① 事業費, ② 人件費, ③ 間接経費, ④ コスト対象外, ⑤ トータルコスト計, B ⑥ 国庫支出金, ⑦ 県支出金, ⑧ 市債, ⑨ その他, ⑩ 受益者負担額, C 吉川市年間負担経費(A-B), D 補助・単独区分.

Table with 6 columns: 区分, 指 標 名 (上段), 単 位, 令和2年度 目標(見込)値 実績値, 令和3年度 目標(見込)値 実績値, 令和4年度 目標(見込)値 実績値, 令和5年度 計画(見込)値, 令和6年度 計画(見込)値. Rows include: ① 都市計画区域(市全域), ② 全市民, ③ 都市計画の案の作成, ④ 都市計画の案を作成した件数, ⑤ 都市計画審議会の開催, ⑥ 都市計画審議会の開催回数, ⑦ 説明会等の開催, ⑧ 都市計画決定・変更に係る説明会等を開催した回数, ⑨ 都市計画決定・変更の告示, ⑩ 都市計画決定・変更を告示した件数, ⑪ 都市計画審議会からの答申, ⑫ 都市計画審議会からの答申件数.



Table with 4 columns: 1 説明会開催状況, 2 都市計画審議会開催状況(委員11名). Rows include: 素案説明会 (令和4年6月8日, 12日), 説明公聴会 (令和4年7月24日), 都市計画審議会開催状況 (回数, 開催日, 出席委員数, 議事).

Table with 4 columns: 区 分, 評価結果, 判断理由(特記事項), 業 務 評 価. Rows include: 妥当性 (対象・手段, 意 図, 役割分担), 有効性 (目標達成度, 成果指標), 評価性 (成果向上の余地, 上位施策への貢献度), 効率性 (単当たりコスト変動率, コスト改善の余地, 受益者負担適正化の余地).

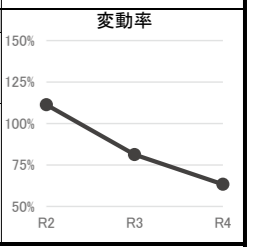
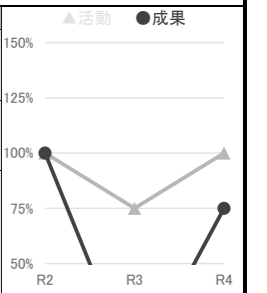


Table with 2 columns: 改革改善内容, リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素). Rows include: これまでの改革・改善内容, 事業を取り巻く環境やニーズの変化, 行財政改革大綱との関連.

Table with 2 columns: 今後の方針, 事業(一次)方針. Rows include: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善, 縮小, 効率化), 「今後の方針」の説明 (計画内容等), 一次評価日 (令和5年5月31日), 一次評価責任者 (堀江 豊).

Table with 2 columns: 今後の方針, 事業(二次)方針. Rows include: 今後の方針 (現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了), 「改善のうえで継続」の場合の展開方針 (拡大, 手段を改善, 縮小, 効率化), 説明, 二次評価日 (令和5年6月21日).

基本事項	事務事業名	都市計画情報提供事業			所管部署名	都市整備部都市計画課都市計画担当		
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-		
	事前評価日	令和4年9月1日			事前評価責任者	堀江 豊		
	根拠法令等	都市計画法						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	会計区分	一般会計						
	科目	土木費			科目	都市計画費		
	目細目	都市計画総務費			目細目	都市計画情報提供事業		
執行方法	一部委託 都市計画図・地形図の修正、印刷等を業務委託							
目的	【直接の対象】都市計画情報 【最終的な対象】全市民			対象年齢	00	99	全年齢	
手段	【どのような事業を行うのか】			・都市計画図及び地形図の修正、印刷、頒布 ・市ホームページや広報への分かりやすい都市計画情報の掲載 ・出前講座などの開催				
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 70110401 ホームページのコンテンツ作成			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 7011 03 都市計画情報提供事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略1「住みよさ」推し			

評価年度	1 都市計画図頒布枚数(年間)	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th colspan="2">都市計画図(枚)</th> <th colspan="3">地形図(枚)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>1/10,000</td> <td>1/20,000</td> <td>1/2,500</td> <td>1/10,000</td> <td>1/20,000</td> </tr> <tr> <td>枚数</td> <td>30</td> <td>61</td> <td>38</td> <td>23</td> <td>7</td> </tr> </table>					種類	都市計画図(枚)		地形図(枚)				1/10,000	1/20,000	1/2,500	1/10,000	1/20,000	枚数	30	61	38	23	7
	種類	都市計画図(枚)		地形図(枚)																				
	1/10,000	1/20,000	1/2,500	1/10,000	1/20,000																			
枚数	30	61	38	23	7																			
主な取組	2 地形図等修正業務	従来地形図(平成25年度作成)を航空写真や現地調査結果を基に修正した。																						
		<table border="1"> <tr> <th>業務名</th> <th>契約額</th> <th>受注者</th> </tr> <tr> <td>吉川市都市計画基本図修正業務委託</td> <td>15,290,000円</td> <td>国際航業株式会社埼玉支店</td> </tr> </table>				業務名	契約額	受注者	吉川市都市計画基本図修正業務委託	15,290,000円	国際航業株式会社埼玉支店													
業務名	契約額	受注者																						
吉川市都市計画基本図修正業務委託	15,290,000円	国際航業株式会社埼玉支店																						

区分	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A	① 事業費	0	1,089	15,290	15,290	14,201	1,287	0
	② 人件費	151	977	1,481	2,249	1,272	2,249	1,124
	正職員投入人員	0.02人	0.13人	0.19人	0.30人	0.17人	0.30人	0.15人
	正職員人件費	151	977	1,481	2,249	1,272	2,249	1,124
	会計年度任用職員人件費							
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	151	2,066	16,771	17,539	15,473	3,536	1,124	
B	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	85	101	93	89	△ 12	87	87	
受益者負担率(⑩÷⑤)	56.11%	4.89%	0.55%	0.51%		2.46%	7.74%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	66	1,965	16,678	17,450	15,485	3,449	1,037	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

区分	評価結果	判断理由(特記事項)			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画図と地形図について、正確かつ分かりやすい情報として修正、印刷、頒布することは妥当である。</li> <li>市民等が都市計画に関する興味や関心を持ち、知識と理解が深まることで、積極的にまちづくりに参加しやすくなることから、情報提供を行うことは妥当である。</li> </ul>			
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討			
事業性	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討		・地形図と都市計画図は、行政の基礎的な資料として重要な図面であり、また、都市計画は、市や県が定めるものであるため、都市計画の情報提供を市が行うことは妥当である。	
	目標達成度	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度
事業性	活動指標	95.83% ★★★★ 概ね達成された	① 都市計画に関するコンテンツ数 (増加目標指標)	95.83% ★★★★ 概ね達成された	95.83% ★★★★ 概ね達成された
	成果指標	114.81% ★★★★★ 達成された	① 都市計画に関するコンテンツの閲覧数 (増加目標指標)	164.81% ★★★★★ 達成された	142.96% ★★★★★ 達成された
事業性	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		・市がより分かりやすく情報提供を行うことで、閲覧数が増え、市民等の利便性が向上するなど成果向上の余地がある。	
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		・市民等が都市計画に関する興味や関心を持ち、知識と理解が深まることで、積極的にまちづくりに参加しやすくなることから、市民参画の推進に加え、第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「調和のとれた都市づくりの推進」に貢献する。	
事業性	単当たりコスト変動率	令和4年度 849.00% 増加している 17,538,800.00 円	単当たりトータルコスト換算指標	令和2年度 評価不可	令和3年度 2,065,820.00 円
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		・地形図の更新は、課税課の航空写真撮影の成果を活用しており、コスト削減が行われている。	
事業性	受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		・都市計画情報の照会などにあたり、迅速な対応ができるよう資料を整備しているが、DXの推進等により、コスト削減の余地がある。	
				・都市計画図等の頒布価格の見直しによる、受益者負担の余地があるが、DXやオープンデータ化の動向に注意が必要である。	

区分	指標名(上段)	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	全市民	人	74,771	73,514	73,756	74,372	74,912
	翌年度4月1日の総人口		73,217	73,043	72,872		
活動指標	都市計画図及び地形図	種類	20	20	20	20	20
	都市計画図及び地形図の種類		20	20	20		
活動指標	都市計画に関するコンテンツ数	個	24	24	24	25	25
	市ホームページの「まちづくり講座」のコンテンツ数		23	23	23		
活動指標	市民向け講座の開催	回	3	3	3	3	3
	出前講座などの開催回数		0	1	1		
活動指標	都市計画図及び地形図の修正・印刷	回	0	1	1	1	0
	都市計画図及び地形図を修正・印刷した回数		0	1	1		
成果指標	都市計画に関するコンテンツの閲覧数	件	2,700	2,700	3,600	3,600	3,600
	市ホームページの「まちづくり講座」のアクセス数		4,450	3,860	4,133		
成果指標	都市計画図及び地形図の頒布数	枚	170	170	170	170	170
	都市計画図及び地形図を頒布した枚数		152	161	159		

改革改善	これまでの改革・改善内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページに都市計画を分かりやすく解説した「まちづくり講座」のページを掲載しており、随時コンテンツを追加している。</li> <li>都市計画図等の頒布価格を平成19年4月に改訂した。</li> <li>平成25年度及び令和4年度の地形図修正において、デジタルデータによる修正を行った。</li> </ul>	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
改革改善	行政改革大綱との関連(点検・確認)	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政情報を分かりやすく提供できるよう市民や事業者のニーズに合わせた内容へと改善を続けていく必要がある。</li> <li>市民等が情報を取得しやすくなるための環境整備について、ICTの活用やコスト面などを含めた検討が必要である。</li> </ul>	

事業(一次)方針	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
事業(一次)方針	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	堀江 豊	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
二次評価	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			



Table with columns for project name (公園維持管理事業), period, budget, and execution details. Includes sub-sections for basic plan and project goals.

Table showing financial performance from FY2020 to FY2026. Columns include category (A-D), fiscal year, budget, actuals, and variance.

Table of performance indicators (KPIs) for the project. Columns include indicator name, unit, and target/actual values for FY2020-2026.



Table of evaluation items (評価項目) with descriptions and costs. Items include management fees, utilities, maintenance, and equipment.

Table of evaluation results (評価結果) and reasons (判断理由). Includes a chart showing activity and achievement trends for FY2022-2024.

Table of reform and improvement (改革改善) content. Details changes in risk management and administrative reforms.

Table of future strategy (今後の方針) and expansion directions (展開方針). Includes a flowchart for strategy implementation.

Table of secondary evaluation (二次評価) and explanation (説明). Details the strategy for future evaluation.

Table with project details: 都市計画街路整備事業, 所管部署名: 都市整備部道路公園課工務担当, 事前評価日: 令和4年9月1日, 事業区分: 法定受託事務, 実施計画の位置付け: 有り, 類似事業: 道路改良事業

Table with financial data: 区分, 区 分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度予算(千円), 令和4年度決算(千円), 増減額(千円), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円)

Table with performance indicators: 区分, 指標名(上段), 計算式・説明(下段), 単位, 令和2年度目標(見込)値, 令和3年度目標(見込)値, 令和4年度目標(見込)値, 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値



Table with evaluation details: 都市計画街路整備事業 315,453,200円, 1 委託料 2,288,000円, 3 負担金 47,174,500円, 名称, 実施額(円), 概要

Table with evaluation results: 区分, 評価結果, 判断理由(特記事項), 事業当意図, 役割分担, 目標達成度, 成果指標, 成果向上の余地, 上位施策への貢献度, 単当たりコスト変動率, コスト改善の余地, 受益者負担適正化の余地

Table with reform and improvement content: これまでの改革・改善内容, リスク(マイナス要素), 機会(プラス要素), 事業を取り巻く環境やニーズの変化, 行財政改革大綱との関連(点検・確認)

Table with future strategy: 今後の方針, 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了, 「改善のうえで継続」の場合の展開方針, 「今後の方針」の説明(計画内容等), 一次評価日: 令和5年5月31日, 一次評価責任者: 高尾 匡

Table with secondary evaluation: 今後の方針, 現状のまま継続, 改善のうえで継続, 他の事業に統合, 廃止・休止, 終了・完了, 「改善のうえで継続」の場合の展開方針, 説明, 二次評価日: 令和5年6月21日

事務事業名 減災対策事業
所管部署名 市民生活部危機管理課危機管理担当
事前評価日 令和4年9月1日
事業区分 法定受託事務 自治事務
事業の性質 毎年度繰り返し 単年度 複数年度
直接事業費 有 無
会計区分 一般会計
科目 消防費 減災費
執行方法 直営

区分 区 分
令和2年度 令和3年度 令和4年度
① 事業費 63,551 17,741 7,332
② 人件費 39,006 31,258 43,491
③ 間接経費(加算) 662 640 644
④ コスト対象外(除外) 0
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④) 102,557 49,661 51,463
⑥ 国庫支出金 46,123 10,807
⑦ 県支出金 0
⑧ 市債 8,500
⑨ その他 0
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等) 0
受益者負担率(⑩÷⑤)

指標名 (上段)
市職員
市職員(臨時職員を含まない)
全市民
総人口
避難所開設運営マニュアルの会議の回数
避難所開設運営マニュアル策定検討会議の開催回数
避難所開設運営マニュアルの策定数
避難所開設運営マニュアルを整備した避難所の数
市公式アプリの利用者数
市公式アプリをダウンロードした人数

1 災害用備蓄物資等購入
【令和4年度の主な購入品目】
アルファ米 4,200食
保存水(20) 2,004本
保存水(500ml) 2,016本
生用用ナプキン 15,456枚
口腔ケア(モンダミン) 600本
2 民間団体等との協定の締結(令和4年度の主な内容)
民間団体等 協定内容
イオンタウン株式会社・イオンリテール株式会社 食料や生活物資等の提供一時避難場所及び車両待避場所の提供

区分 評価結果 判断理由(特記事項)
対象・手段 妥当 要検討
意図 妥当 要検討
役割分担(行政関与) 妥当 要検討
目標達成度 令和4年度 70.00%, 活動指標 三星, 達成度がやや低い
成果指標 100.00%, 五星, 達成された
成果向上の余地 あり なし
上位施策への貢献度 あり なし
単位当たりコスト変動率 13.31% 減少している
2,203,166.06 円
コスト改善の余地 あり なし
受益者負担適正化の余地 あり なし

改革・改善内容
これまでの改革・改善内容
事業を取り巻く環境やニーズの変化
リスク(マイナス要素)
機会(プラス要素)

今後の方針
現状のまま継続 改善のうえで継続 他の事業に統合 廃止・休止 終了・完了
「改善のうえで継続」の場合の展開方針
拡大 手段を改善(実施主体・手段の改善) 縮小 効率化
「今後の方針」の説明(計画内容等)
一次評価日 令和5年5月31日
一次評価責任者 若林 博之

二次評価
今後の方針
現状のまま継続 改善のうえで継続 他の事業に統合 廃止・休止 終了・完了
「改善のうえで継続」の場合の展開方針
拡大 手段を改善(実施主体・手段の改善) 縮小 効率化
説明
二次評価日 令和5年6月21日

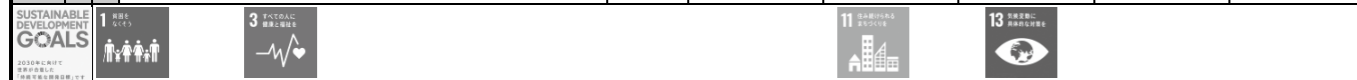


Table with columns for project name (防災無線整備事業), period, budget, and objectives. Includes details on disaster preparedness and communication services.

Table showing financial performance from FY2020 to FY2026. Columns include budget, actuals, and planned amounts for various cost categories like personnel and materials.

Table of performance indicators (KPIs) for disaster preparedness. Lists metrics like the number of emergency broadcast stations and registered users, with target and actual values.



Table of evaluation results for the disaster preparedness project. Lists specific achievements and metrics, such as the number of emergency broadcast stations and registered users.

Table of evaluation results for the disaster preparedness project. Includes a detailed breakdown of performance indicators, target achievement rates, and a line graph showing trends from FY2022 to FY2024.

Table of reform and improvement measures. Lists changes in disaster preparedness, such as the installation of emergency broadcast stations and the implementation of disaster drills.

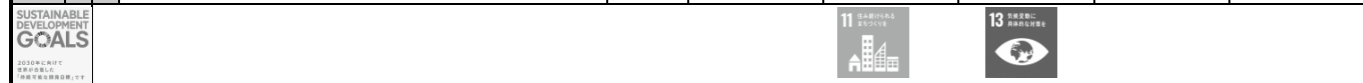
Table of future plans and evaluation. Lists the project's status (continued) and the next evaluation date (May 31, 2025).

Table of future plans and evaluation. Lists the project's status (continued) and the next evaluation date (June 21, 2025).

基	事務事業名	水防体制充実事業		所管部署名	市民生活部危機管理課危機管理担当	
	事業期間	特定不可 ~ 未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和4年9月1日
本	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
	基との計画関係	まちづくりの目標		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度	
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	市まち・ひととしと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		会計区分	一般会計	
事	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		科目	消防費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		目細目	減災費	
項	目的	(直接の対象)水防活動従事者 (市職員、消防団)、江戸川水防事務組合 (最終的な対象)全市民 対象年齢 0 99 全年齢		手段	・台風や豪雨の際に、気象の監視、排水ポンプやヒューガルポンプによる排水作業、土のうの設置、通行止めなどの水防活動を行う。また、水防活動に必要な水防資機材の購入などを行う。 ・江戸川右岸の沿川自治体で江戸川水防事務組合を組織して、江戸川の水防に関する事務を共同で処理する。	
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50210701 水害対策活動体制	
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 5021 07 水防体制充実事業		CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略1「住みよさ」推し	

区分	区分	令和2年度 決算(千円)	令和3年度 決算(千円)	令和4年度			令和5年度 当初(千円)	令和6年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータルコスト	① 事業費	3,525	3,471	4,221	3,435	△ 36	4,189	19,665
	② 人件費	5,681	7,364	6,469	1,499	△ 5,865	1,499	1,499
	正職員投入人員	0.75人	0.98人	0.83人	0.20人	△ 0.78人	0.20人	0.20人
	正職員人件費	5,681	7,364	6,469	1,499	△ 5,865	1,499	1,499
	会計年度任用職員人件費						0	
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③+④)		9,205	10,835	10,690	4,934	△ 5,901	5,688	21,164
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	9,205	10,835	10,690	4,934	△ 5,901	5,688	21,164
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

区分	指標名(上段)	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 水防活動従事者	人	415	419	424	429	430
	全職員(臨時職員を含まない)		417	419	424		
	全市民		74,771	73,514	73,756		
活動指標	② 総人口	人	73,217	73,043	72,872	74,372	74,912
	① 水害活動に向けた管理者会議	回	2	2	2	2	2
活動指標	② 水害活動に向けた管理者会議を実施した回数	回	2	2	2	2	2
	③ 水害活動のための職員訓練	回	2	2	3	3	3
成果指標	④ 図上訓練等を実施した回数	回	2	3	3		
	① 訓練による習熟度	%	-	80	80	80	80
成果指標	② 訓練後のアンケートで「成果があった」と回答した割合	%	-	100	100		



評価年度 の 主な 取組	1 防災気象情報提供業務委託	委託概要 吉川市に関する気象コンサルティング、気象注警報情報・水害対策支援情報等のメール配信等	契約金額 1,973,400円	
	2 江戸川水防事務組合負担金	構成市町 吉川市、三郷市、春日部市、松伏町	主な事業 水防演習の実施、水防用資機材の購入など	負担金 918,000円
	3 訓練の実施	・水害対策活動班管理者図上訓練 ・職員による避難所開設訓練 ・災害対策本部図上訓練		

区分	評価結果	判断理由(特記事項)				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業 当 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	水害による被害を最小限にとどめる意図は社会的要求からも妥当であり、そのために水害時の活動体制や資機材の整備などを行うことは妥当であると判断する。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	水害から市民の生命や財産を保護することは、社会的な要求であり、市民自らの災害に対する活動が行われる中で、市が主体的に行うことは妥当である。			
業 効 性	目標達成度	令和4年度 100.00% ★★★★★ 達成された	評価指標(指標性質) ② 水害活動のための職員訓練 (増加目標指標)	令和2年度 100.00% ★★★★★ 達成された	令和3年度 150.00% ★★★★★ 達成された	
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	水害は、気象情報や浸水情報等により水害の危険性のある程度予測し、予防、事前対策をすること、また、市民等に対し、水害に係る防災知識を普及することにより、成果向上の余地があると判断する。			
価 効 率 性	上り施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	「総合的な治水対策の推進」を進めるにあたっては、河川や雨水処理施設などの整備だけでなく、併せて水防体制や水防資機材を充実することが重要であり、上位施策に貢献している。			
	単位当たりコスト変動率	令和4年度 45.54% 減少している 2,467,106.00 円	単位当たりトータルコスト換算指標 水害活動に向けた管理者会議 活動指標を単位として換算 単位：円/回	令和2年度 203.46% 増加している 4,602,546.00 円	令和3年度 117.70% 増加している 5,417,381.00 円	
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	水害対策活動班管理者会議は、水害時に適切な体制を整え、迅速な対応を行うため、毎年度実施する必要がある。そのため、コスト改善の余地がない。			
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	特定の個人や団体の利益や利便性の向上につながるサービスではないため、受益者負担の余地はない。				

改革	これまでの改革・改善内容	・水害時に土のうの設置や交通規制が必要ときに、速やかに対応できるよう、出水期前に、過去に浸水被害のあった地区に土のうやバリアードを配置するとともに、市民に土のうを提供している。	
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 異常気象の常態化が進行し、水害が頻発、大規模化することが懸念されるため、未曾有の事態を想定して備えなければならない。	機会(プラス要素) 感染症対策の観点から避難所以外への避難について周知が進んでいる。
改善	行政改革大綱との関連(点検・確認)		

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	若林 博之	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			